

秋ノ四表

かしこまるしでに涙へなみたゝのかゝるかな
又いつかと思ふあはれに

播磨へはりまゝのしよしやへまいるとて野中へのかゝる清へし

水へみづゝ見侍りし事のひとむかしに成て

のち修行へしゆぎやうゝすとてとをり侍りしに

おなしさまにてかはらさりければ

むかし見し野中の清水かはらねは

わかかけをもや思ひいつらん

讃岐へさぬきゝにまうでゝ姿へまつゝ山津へつゝと申所に